



第23回東日本学校吹奏楽大会(株式会社フォトライフ提供)



令和5年度鳩中祭



令和5年度西関東大会後



令和4年度ふれあい演奏会

鳩中吹奏楽部の歩み

町内唯一の中学校吹奏楽部の活躍

町内唯一の中学校である「鳩山中学校」(通称・鳩中)。その鳩中で今、目覚ましい活躍を見せているのが吹奏楽部です。

令和4年度と令和5年度に出場した県大会、西関東大会及び東日本学校吹奏楽大会では、全て金賞を獲得。部員は1年生17人、2年生13人、3年生10人の計40人が所属しています。

決して多くはない部員数で、鳩中吹奏楽部はどのような道を歩んできたのでしょうか。

今までの道のり

創部後、様々なコンクールへ出場してきましたが、多くの学校が目指すコンクールにおいて金賞を獲得することは極めて難しいことでした。部員の中には、入部した時に初めて楽器に触れる、楽譜が読めないなど吹奏楽の基礎から練習する生徒も多くいました。そんな中、5年前から現在の外部コーチによる指導が始まり、加えて生徒たちが主体的に考え練習を行

うようになりました。練習が実を結び、昨年初めて東日本学校吹奏楽大会への出場が推薦され、大舞台での金賞獲得となりました。

地域の皆さんとの交流

鳩中吹奏楽部といえば、ふれあい演奏会や人権問題を考える町民のつどいへの出演など、地域の皆さんとともに音楽を楽しんでいるのも特徴です。

毎年開催しているふれあい演奏会では、昨年度はコロナ禍で様々な制限がありました。が、たくさんの方々が足を運び、無事に成功することができました。生徒は、そうした地元の方々からの応援を肌で感じ、「背中を押してもらっている」と言います。

鳩中吹奏楽部のこれから

これまでの歴史に加え、新たな歴史を刻み始めた鳩中吹奏楽部。今後、アンサンブルコンテストで全国大会に出場することを目標に練習に取り組んでいくそうです。ますますパワーアップする鳩中吹奏楽部を私たちは応援し続けます。



鳩山中学校
森田 浩幸 校長

東日本学校吹奏楽大会2年連続金賞おめでとうとございます。本当に素晴らしい演奏でした。この快挙を達成するために今まで言葉では表せないほど努力したのだと思います。みなさんの素晴らしい演奏は技術の高さだけでなく、「演奏を楽しんでいること」そして「チームで助け合っていること」です。また、普段から笑顔であいさつができていたり、真剣に授業を受けたりと素晴らしい学校生活を送っています。そういったところが吹奏楽部の強さの秘密なのかもしれませんね。ぜひ今まで支えてくれた人々への感謝を忘れずに「部活動」として得た宝物をこれからも大切にしてください。

強さの秘密

今の鳩中吹奏楽部を支える部長、顧問の先生に話を伺いました。



鳩中吹奏楽部部長
関口 胡春さん(3年)
鳩山中学校吹奏楽部部長

私たち吹奏楽部は、今年度のコンクールで、東日本大会で金賞を取ることが目標に掲げて取り組んできました。昨年より高い目標を自分たちで設定することでプレッシャーや不安もありましたが、部員同士、切磋琢磨し、目標を達成することができました。これも、文化会館で練習させていただくなど、町の様々なご支援のおかげと感謝しています。

町の皆様やたくさんの方々への感謝の気持ちを届けていけるよう、一丸となって努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。



吹奏楽部顧問
関口 先生

昨年の10月、初めて東日本学校吹奏楽大会に出場し、金賞を受賞して以降、この1年間は生徒たちにとって、大きなプレッシャーとの闘いだったと思います。「昨年の先輩たちのような結果を残せるだろうか。」等、多くの不安や悩みがあったことでしょう。けれども、「昨年度以上の結果を出す」という高い目標を設定し、それに向かって部員一人ひとりが時間を惜しんで練習を積み重ねてきました。

鳩中ではよく、「サウンドが良い」とほめていただくことがありますが、毎日基礎練習をしつかり行い、「日々「音作り」に努めてきたこと」が、「鳩中サウンド」と「一体感」を生み出しているのではないかと思います。目の前の課題を一つ一つこなしていった先には、これまで見たことがない景色が広がっていました。

生徒たちの、より高い目標を達成しようとする意欲と、それに向かって努力し続ける真摯な姿勢こそが、鳩中吹奏楽部の財産だと思います。

鳩中 で活躍する 新 しいリーダーたち

鳩中では、「サッカー部」「野球部」「ソフトテニス部」「男子バスケットボール部」「女子バスケットボール部」「吹奏楽部」「美術部」の7つの部活動が元気に活動しています。3年生が部活動を引退し、チームの新しいリーダーとなった皆さんにお話を伺いました。

男子バスケットボール部

部員数
17人

私たち男子バスケットボール部は、県大会出場を目標に日々の練習に励んでいます。

9月末に行われた新人戦では、4位という結果になってしまい悔しい思いをしました。ですが、この新人戦からとても良い経験を得ることができました。選手一人一人が目標を持ち、「県大会出場」を意識して、これからの練習に生かしていきます。チームの課題として、シュート決定率アップ、ディフェンス強化があげられるので、学校総合体育大会まで成長できるように頑張ります。



部長
うつみ ひなた
卯月 暖大さん(2年)

サッカー部

●部員数 10人

こんにちは、鳩山中学校のサッカー部です。サッカー部には2年生がいません。1年生10人で、東京農業第三中学校と合同チームを組んでいます。

僕たちの新人戦の目標は、1つでも多く勝ち進むことでした。しかし、結果は1回戦敗退でした。とても悔しい結果でしたが、この気持ちをバネにして、これからの練習に取り組みたいです。次の大会では、ベスト4を目標にして、顧問の先生の話に耳を傾け、日々成長を心掛け、チーム一丸となって、頑張っていきたいです。



部長
まさと
竹森 誠翔さん(1年)

女子バスケットボール部

部員数
7人

鳩中女子バスケットボール部では、計7人で日々練習に励んでいます。7人という少ない人数ではありますが、指導して下さる顧問の先生方と一緒に毎日楽しく部活動を盛り上げています。

今年の新人戦では初戦敗退という悔しい結果になり、思い通りの大会とはなりません。しかし、この大会を機に各々の反省点や改善点を見つけることができました。これからある学校総合体育大会に向けて残りの期間を無駄にしないよう、切磋琢磨して頑張っていきたいです。



部長
栗原 まりあさん(2年)

野球部

●部員数 6人

僕たち鳩山中野球部は嵐山町立菅谷中と合同チームを組んでいます。主に休日に合同練習を行っています。

新人戦では、県大会を目標にたくさん練習していました。しかし、1回戦敗退という結果になってしまいました。そんな中でも僕たちは、「下を向かず前を向く」という姿勢を意識してきました。最後の公式戦の学校総合体育開会では、新人戦で負けた悔しさをはらして、県大会出場をしたいです。それまでに自分たちの足りない部分に力を入れて、練習に取り組んでいきたいです。



部長
はるま
安田 琶瑠真さん(2年)

美術部

●部員数 24人

鳩山中学校の美術部では主に、各行事を盛り上げるための看板作り、月一回行われる部活内でのイラストコンテストなど、個人の實力や作品の完成度を上げることを目標に日々活動しています。コンクールや大会等の目立った活動がないからこそ、個々の作品、世界観を作り上げることがメインとなっています。

そして新体制となる2学期からは、より個人の世界観を活かし、良い作品を作ること目標に成長していければ良いと考えています。



部長
みいな
長島 未唯奈さん(2年)

ソフトテニス部

●部員数 10人

女子ソフトテニス部です。私たちは、2年生5人、1年生5人の計10人で活動しています。

部活動では、団体戦県大会出場を目標に、日々練習に取り組んでいます。新人戦では、団体戦1回戦敗退という悔しい結果となってしまいました。自分たちができないことをできるようにするために、部活動への取り組みを改めて、考えていきたいと思います。学校総合体育大会では、団体戦県大会出場を目標に、これから頑張っていきたいです。



部長
あい
山内 唯愛さん(2年)